

ねん がつ 日にち せいじつれいはい
2021年5月16日 聖日礼拝

くま こ たち
熊と子ども達

せいしょかしょ れつおうき げ
聖書箇所 列王記下 2:19-24

せっきょうしゃ か せのぶお
説教者 加瀬宣雄





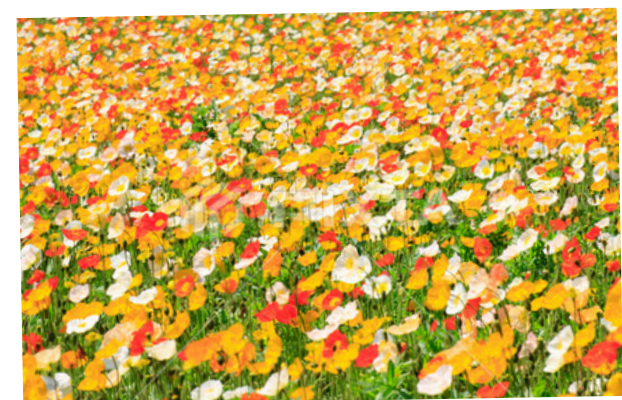
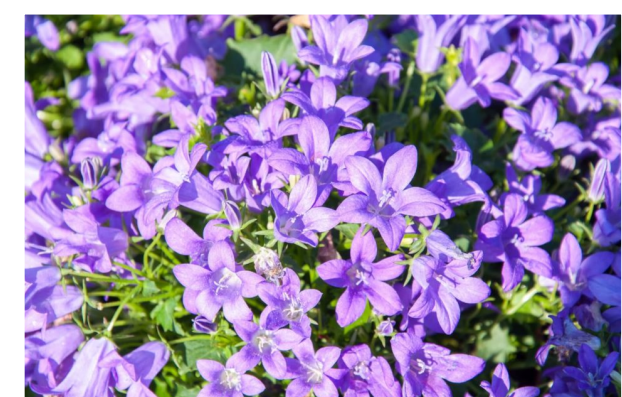
わたしの魂よ、主をたたえよ。
わたしの内にあるものは こぞって聖なる御名をたたえよ。
わたしの魂よ、主をたたえよ。
主の御計らいを 何ひとつ忘れてはならない。
主はお前の罪をことごとく赦し
病をすべて癒し 命を墓から贖い出してくださる。
慈しみと憐れみの冠を授け
長らえる限り 良いものに満ち足らせ
鷺のような若さを新たにしてくださる。

いま、^{ばしょ}いる場所や^{じかん}時間を、^{せいべつ}聖別しましょう。



きとう 祈禱

しゅのまへにけいけんしせい
主の前に敬虔な姿勢をとり、
いの祈りましょう



ねん がつ 日にち せいじつれいはい
2021年5月16日 聖日礼拝

くま こ たち
熊と子ども達

せいしょかしょ れつおうき げ
聖書箇所 列王記下 2:19-24

せっきょうしゃ か せのぶお
説教者 加瀬宣雄





熊出没注意



NORTH ISLAND®
PRODUCT INSTITUTE COMPASS



エリシャはそこから

ベテルに^{のぼ}上った。

彼が^{かれ}道^{みち}を^{のぼ}上って^い行くと、^{まち}町から^{ちい}小

さい^{こども}子供たちが^で出て^き来て ^{かれ}彼を^{あざけ}嘲

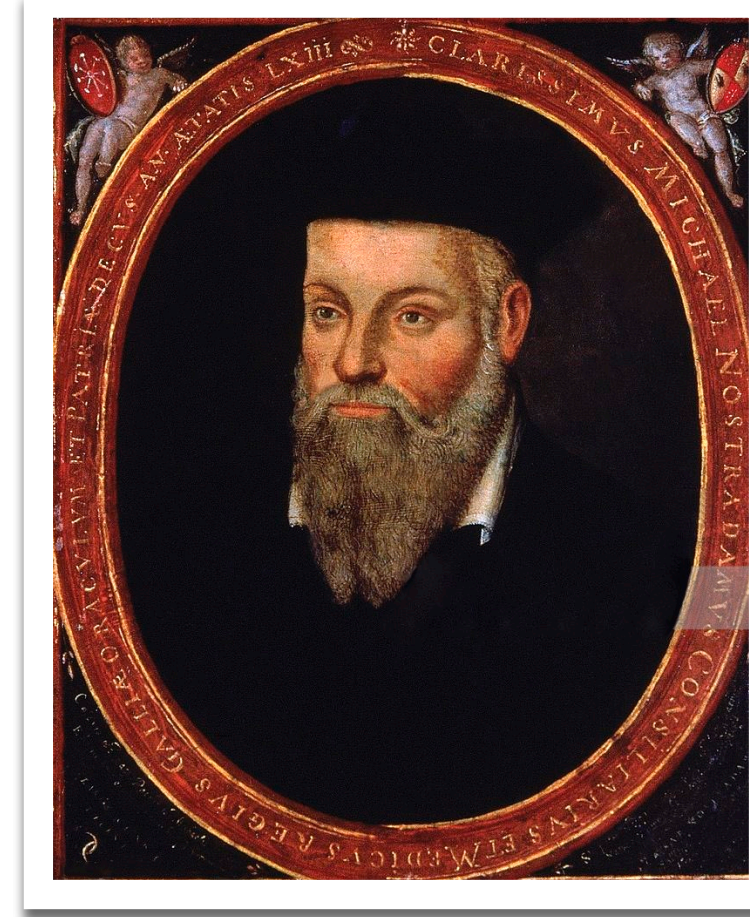
り、「^{あたま}はげ^{のぼ}頭、^い上って^い行け。はげ

^{あたま}頭、^{のぼ}上って^い行け」と^い言った。

『予言者』と『預言者』のちがい

● 予言者

みらい できごと よそう もの
未来の出来事を予想する者。



● 預言者…



かみ ことば あず かた もの
神の言葉を預かり、それを語る者。



エリシャが振り向いて

にらみつけ、主の名によって彼ら

を呪うと、森の中から二頭の熊が

現れ、子供たちのうちの四十二人

を引き裂いた。

エリシャは、ほんとうよひと
本当に良い人なの??



ようし
容姿をからかわれ、しゅなのろ
主の名で呪った。

にと
二頭のクマが出てきて、42人の子どもをころ
殺した…と書かれていた。



きょう みことば なに かた
今日の御言葉は、何を語っているのか？



しゅ はたら びと かる
主の働き人を 軽んじていけない
かみ かる おな
⇒ 神を軽んじるのと同じ

しゅ はたら びと

主の働き人を、

うやま あい

敬い、愛しましょう！

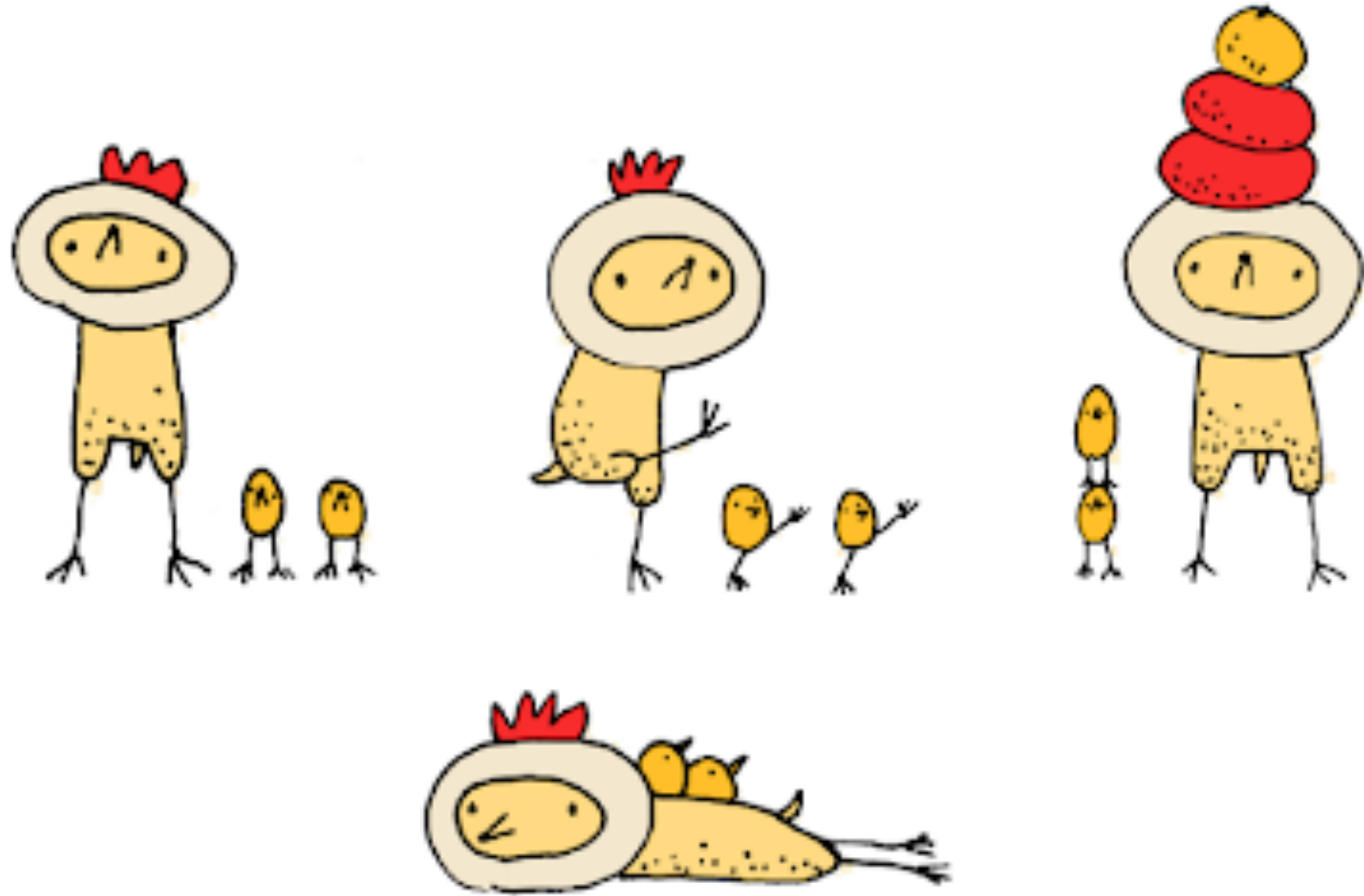


今日のポイント ①

すべてひととなりびと
全ての人（隣人）を、

うやまいあい
敬い、愛しましょう！





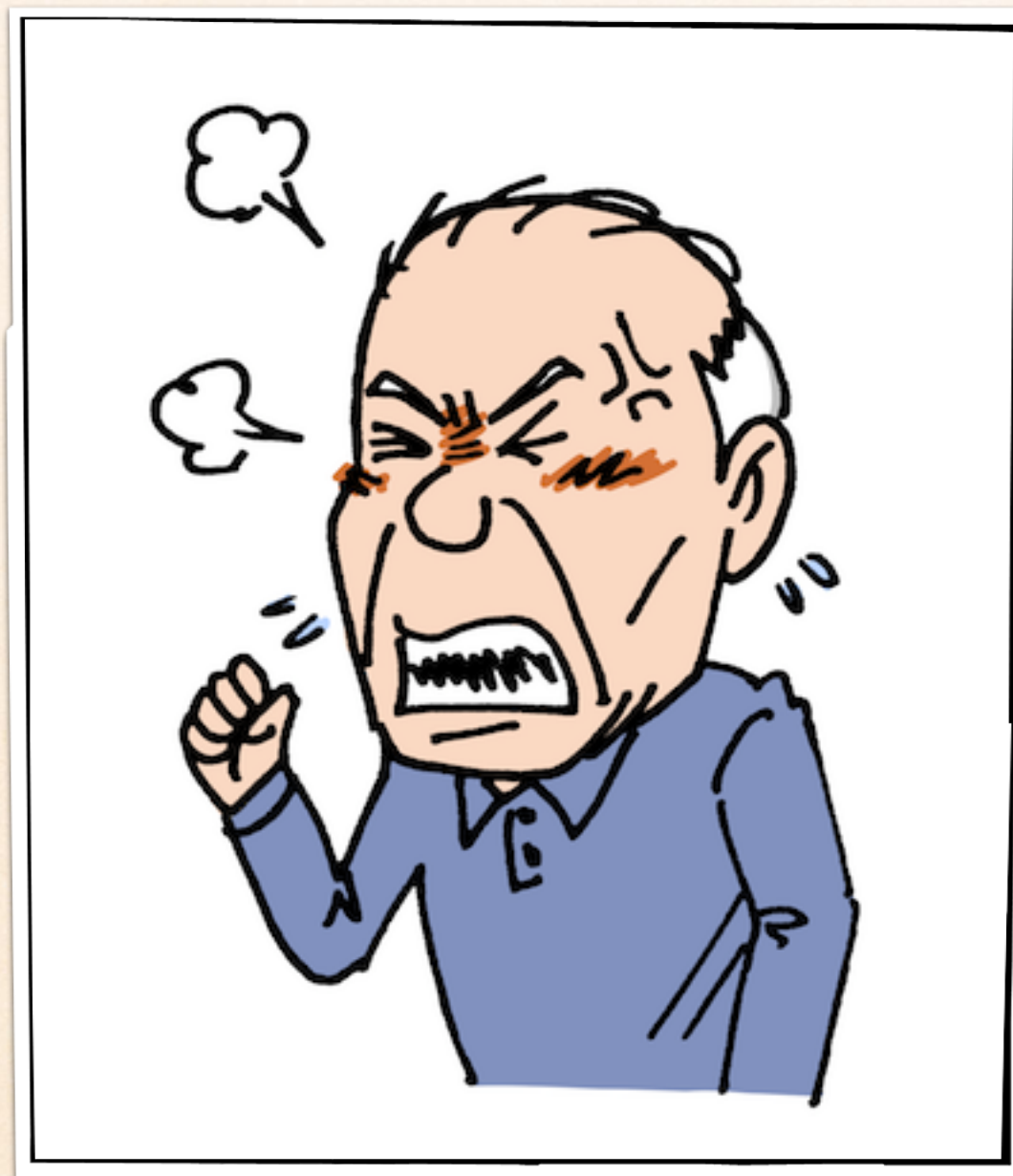
ひとりひとり こせい
一人一人に個性があって、それぞれの持ち味もがある。あじ

した み
下に見ない。へん 「変だ」とさば裁かない。

『^{しこう}べき思考』を脱ぎ捨てよう

こうである『べき』から^{はず}外れていると、
^{ふかい}不快に^{かん}感じ、愛せない。

なんどい
何度言ったらわかるの！！



じぶん ^{かんが} だお ^{うご}
自分の考え通り動くべき



ちゃんとするべき



りかい
理解してもらおうべき

おな
同じ『べき』なら、^{あい}愛すべき

^{あいて} ^{そんちょう}
相手を尊重する、^{あい}愛するとは、

^{こせい} ^{ちが} ^{たいせつ} ^{おも}
個性や違いを大切に思うこと。



コロサイ 3:14

これらすべてに加えて、^{くわ}

^{あい}愛を^み身に^つ着けなさい。

^{あい}愛は、すべてを^{かんせい}完成させるきずなです。

きょう かしょ
今日の箇所は、

クマに子どもが殺された部分のインパクトが大きい。



「たかが子どもの悪ふざけじゃないの…」

「愛が大事と言いながら、子どもを裁いているし…」

「キリスト教って、残酷…><」

これには、
きちんと意味がある



『^{つみ}罪の^な無い^{むじゃき}無邪気な^こ子どもたち』ではない。

『^{かみ}神に^{てきたい}敵対する^こ子どもたち』である。



「え、でも～
てきたい
いくら敵対していても…
かみ こ
まだ『神の子ども』じゃない」



わたくし かみ こ 私たち神の子どもが、ひと あい うやま 人を愛し敬わず、ぶじよく 侮辱したらどうなるだろうか？
たんじゅん 単純なことだが、『かみ こ いのち 神の子としての命』はせいちょう 成長しない。

この^{まち}町の^{ひとびと}人々はエリシャのと
ころに^き来て、「^{ごらん}御覧のよう
に、この^{まち}町は^す住むには^よ良いの
ですが、^{みず}水が^{わる}悪く、^{とち}土地は
^{ふもう}不毛です」^{うったえ}と訴えた。

^{かれ}彼は、「^{あた}新しい^{うつわ}器を^も持って^き来て、
それに^{しお}塩を^{いのち}入れなさい」と命じた。

ひとびと も く かれ みず
人々が持って来ると、彼は水の

みなもと で い しお な こ
源に出かけて行って塩を投げ込

み、^{しゅ}「^い主はこう言われる。

『わたしはこの水^{みず}を清^{きよ}めた。

もはやここから^し死も^{ふも}不毛も^お起こらない』」と^い言った。

エリシャの告^つげた^{ことば}言葉のとおり、水は清^{みず}く^{きよ}なって今日^{こんにち}

に^{いた}至^{いた}っている。



ふも う だいち はなし + くま はなし
不毛の大地の話 + 熊の話
かみ こ そだ し
= 神の子が育てずに死ぬ

今日のポイント ①+

かみさま

となりびと

神様と 隣人を、

うやま

あい

敬い、愛しましょう！



この^{まち}町の^{ひとびと}人々はエリシャのところ
に^き来て、「^{ごらん}御覧のように、この^{まち}町
は^す住むには^よ良いのですが、^{みず}水が^{わる}悪
く、^{とち}土地は^{ふもう}不毛です」と^{うったえ}訴えた。

^{かれ}彼は、「^{あた}新しい^{うつわ}器を^も持って^き来て、
それに^{しお}塩を^{いのち}入れなさい」と命じた。

しお 塩



- ① じょうかさよう 浄化作用や、ふはい 腐敗をおさえ 抑える力がある。ちから
- ② ひと 人がい 生きる上うえ でか 欠かせない。
- ③ りょうり 料理にあじつ 味付けをして、おいし 美味しくする。

けが きよ
汚れを清め、

ひと しあわ ちから
人を幸せにする力がある！！

あたら うつわ
新しい器



あなた



あなたは、^{しお}塩^{はこ}を運ぶ^{もち}(用いる)器^{うつわ}です。



^{ひと}人を^い活かし
^{いのち}命^{あた}を^{もの}与える者となろう。

今日のポイント ②

いの ことば くち

祈り言葉を口にして

ひと いのち め ぶ

人の命を、芽吹かせよう！





エリシャのように
しお な こ
塩を投げ込もう！

ひと い
⇒ 人を活かそう！！



かみ とさりびと

神と隣人を、

うやま あい

敬い、愛しましょう！

いの ことば くち

祈り言葉を口にして

ひと いのち めぶ

人の命を、芽吹かせよう！

